

# 事業評価票

|           |  |      |          |
|-----------|--|------|----------|
| <b>39</b> | <b>開催都市PR</b><br>(オリンピック・パラリンピック準備局総合調整部／一般会計) | 事業開始 | 平成 27 年度 |
|           |  | 事業終期 | 平成 32 年度 |

## 【局評価】

|   |
|---|
| <b>1</b> どのような経緯で事業を始めたか、何を指すのか   |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 東京2020大会の成功に向け、国内外へ広く開催都市東京の魅力をPRし、開催気運を醸成していくため、各種事業を実施している。</li> </ul> |
| 根拠法令等   |

|   |
|---|
| <b>2</b> どのように取り組み、どのような成果があったか   |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>○ リオ大会期間中にリオデジャネイロに設置したジャパンハウスは、次回開催都市東京及び日本のPR機能、メディアへの発信機能、オリンピック関係者等へのホスピタリティ機能を担う施設として、組織委員会等と共同で設置した。ジャパンハウスには、8万2千人を超える多くの市民、大会観戦客、オリンピック・パラリンピック関係者などが来場し、東京及び日本のPR拠点の役割を十分に果たした。</li> <li>○ リオオリンピック・パラリンピック両閉会式でのフラッグハンドオーバーセレモニーでは、世界中に2020年の開催都市が東京であることをPRするとともに、東京の魅力を盛り込んだ演出を行った。国内外の数多くのメディアで取り上げられ、効果的なPRを実施できた。</li> <li>○ ライブサイトはリオ大会期間中、都内2か所と東日本大震災の被災3県で開催し、競技中継等をはじめアスリート等によるステージ、パラリンピック競技等の体験などを実施した。期間中、約35万人が来場し、大会の迫力と感動を共有することができた。</li> </ul> |

|   |
|---|
| <b>3</b> どのような課題や問題点があったか   |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 平成28年度は、リオ大会開催の機会を捉え、国内外へ次回開催都市東京をPRするため、リオデジャネイロでのジャパンハウスの設置やオリンピック・パラリンピック両閉会式でのハンドオーバーセレモニー、都内及び被災3県でのライブサイトなど、様々な取組を実施し、一定の成果を得た。</li> <li>○ しかし、東京2020大会の競技会場を観客で満員にし、史上最高のオリンピック・パラリンピック競技大会を実現するためには、限られた予算の中で、大会や競技に対する更なる理解の促進に加え、日本全国での大会開催の気運醸成に向けた取組が必要である。</li> </ul> |

|  |   |         |         |      |           |         |         |      |              |         |         |      |              |    |
|--|---|---------|---------|------|-----------|---------|---------|------|--------------|---------|---------|------|--------------|----|
| <b>4</b> 局として、事業をどうしていきたいか   |   |         |         |      |           |         |         |      |              |         |         |      |              |    |
| <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td style="width: 25%;">拡大・充実</td> <td style="width: 25%; border: 2px solid black;">見直し・再構築</td> <td style="width: 25%;">移管・終了</td> <td style="width: 25%;">その他</td> </tr> </table> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 東京2020大会の成功に向け、都内全区市町村及び全国を巡回するフラッグツアーやカウントダウンイベントを実施するほか、リオ大会終了に伴う減額もあったが、平昌大会時に設置するジャパンハウスやライブサイトについて、リオ大会で得た知見を活かし、PRコンテンツを再利用するなど、効果的な執行に努めながら国内外へ開催都市としての東京のPRをより強力に進めていく。</li> </ul> | 拡大・充実   | 見直し・再構築 | 移管・終了   | その他  |           |         |         |      |              |         |         |      |              |    |
| 拡大・充実  | 見直し・再構築   | 移管・終了   | その他     |      |           |         |         |      |              |         |         |      |              |    |
| 歳入   | <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td style="width: 50%;">27年度決算額</td> <td style="width: 50%;">27年度決算額</td> </tr> <tr> <td>— 千円</td> <td>75,389 千円</td> </tr> <tr> <td>28年度予算額</td> <td>28年度予算額</td> </tr> <tr> <td>— 千円</td> <td>4,077,797 千円</td> </tr> <tr> <td>29年度見積額</td> <td>29年度見積額</td> </tr> <tr> <td>— 千円</td> <td>1,423,898 千円</td> </tr> </table> | 27年度決算額 | 27年度決算額 | — 千円 | 75,389 千円 | 28年度予算額 | 28年度予算額 | — 千円 | 4,077,797 千円 | 29年度見積額 | 29年度見積額 | — 千円 | 1,423,898 千円 | 歳出 |
| 27年度決算額  | 27年度決算額   |         |         |      |           |         |         |      |              |         |         |      |              |    |
| — 千円   | 75,389 千円   |         |         |      |           |         |         |      |              |         |         |      |              |    |
| 28年度予算額  | 28年度予算額   |         |         |      |           |         |         |      |              |         |         |      |              |    |
| — 千円   | 4,077,797 千円  |         |         |      |           |         |         |      |              |         |         |      |              |    |
| 29年度見積額  | 29年度見積額   |         |         |      |           |         |         |      |              |         |         |      |              |    |
| — 千円   | 1,423,898 千円  |         |         |      |           |         |         |      |              |         |         |      |              |    |

## 【財務局評価】

|   |
|---|
| <b>5</b> 財務局として、成果や課題などについて、どう考えたか  |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 今年度実施した取組は国内外の多くの人々へ開催都市としての魅力のPR及び気運醸成につながった。</li> <li>○ 東京2020大会の成功に向け、引き続き開催気運の醸成に向けた取組を実施していくことは必要である。</li> <li>○ 併せて事業の実施にあたっては、これまでの取組実績等を踏まえ、経費の効率化を図っていくことも必要である。</li> </ul> |

|  |         |              |       |     |
|--|---------|--------------|-------|-----|
| <b>6</b> 29年度予算で、どのように対応したか  |         |              |       |     |
| <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td style="width: 25%;">拡大・充実</td> <td style="width: 25%; border: 2px solid black;">見直し・再構築</td> <td style="width: 25%;">移管・終了</td> <td style="width: 25%;">その他</td> </tr> </table> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 一部経費を精査した上で、所要額を計上する。</li> </ul> | 拡大・充実   | 見直し・再構築      | 移管・終了 | その他 |
| 拡大・充実  | 見直し・再構築 | 移管・終了        | その他   |     |
| 歳入   | 29年度予算額 | — 千円         |       |     |
| 歳出   | 29年度予算額 | 1,316,634 千円 |       |     |